

福島県鉄道輸送の高度化に向けた検証業務 公募型プロポーザルの質問書に対する回答

No.	受付日	質問事項	内容	回答
1	R7.11.28	実施要領 6 企画提案書等の提出 (3)企画提案書等	「イ 企画提案書及び行程表」、「ウ 業務経費積算書」、「エ その他企画提案を説明するのに必要な書類」について、ページ数の目途(何ページ程度等)または制限(何ページ以内)等はありますでしょうか。	審査会における説明時間は1社あたり20分ですので、時間内で十分に説明可能なページ数で構成してください。 ページ数に制限はありません。
2	R7.12.1	仕様書(案) 1 業務名及び委託対象地域 (2)調査対象地域	「福島県内の磐越西線沿線地域」とありますが、例えば、郡山～会津若松と会津若松～新潟県境では、地域特性も課題も異なると考えられます。本委託で特に重視すべき地域はありますでしょうか。	当方から重視すべき地域の指定はありません。 なお、地域特性等を踏まえ、重視すべき地域がある場合にはご提案ください。
3	R7.12.1	仕様書(案) 4 業務内容 (1)鉄道輸送の高度化に向けた調査・検討 【留意事項】	「駅勢圏人口(令和5年度 県作成)」とありますが、調査対象地域のすべての駅のデータが含まれますでしょうか。	複数路線の乗り入れがある「郡山駅」と「会津若松駅」のデータは含まれていません。
4	R7.12.1	仕様書(案) 4 業務内容 (1)鉄道輸送の高度化に向けた調査・検討 【留意事項】	「令和5年度 福島県地域公共交通計画策定業務委託」の調査結果について、交通手段はどの程度の細かさで把握されていますでしょうか。(例えば、タクシーと自家用車の区別がつくか)	「自家用車」、「乗合バス等」、「勤め先・学校のバス」、「鉄道」、「歩行・自転車」、「その他」の6つの区分で把握しています。
5	R7.12.1	仕様書(案) 2 業務概要 (1)目的	「コンパクト・プラス・ネットワーク」という文言が謳われていますが、地域公共交通確保維持改善事業や鉄道事業再構築事業といった国の支援を新たに受けることを念頭に置いた調査と考えてよろしいでしょうか。	本業務の調査結果により地域にとって有効な方策を検討することを想定しておりますが、国の支援を新たに受けることを念頭に置いていません。 なお、将来的に国の支援を受けることを否定するものではありません。